

令和2年度 弘前大学科研費獲得支援事業公募要項

1. 目的

本事業は、令和2年度科学研究費助成事業（令和元年9月に公募があった事業を指す。以下「当該年度科研費」という。）へ申請したが不採択となった研究課題に対して、その研究費の一部を支援し研究環境を充実させることで、令和3年度公募科研費（以下、「次年度科研費」という。）の採択数及び採択額を向上させることを目的とする。

2. 申請要件

申請要件は、以下に示す全ての条件を満たすこと。

- (1) 当該年度科研費の不採択研究課題のうち、次のア、イ、ウのいずれかに該当すること。
 - ア 基盤研究（C）（一般）において、おおよその順位が「A」又は順位が付されない区分については平均評点が2.6以上の研究課題（以下「A評価研究課題」という。）であること。
 - イ 若手研究において、A評価研究課題であること。
 - ウ 若手研究において、おおよその順位が「B」又は順位が付されない区分については平均評点が2.4以上の研究課題（以下「B評価研究課題」という。）であること。
- (2) (1)の研究課題の研究代表者であること。
- (3) 次年度科研費の申請に向けた改善計画があること。
- (4) 次年度科研費に必ず申請すること。
- (5) 本事業の採択者を対象に実施するアカデミックチェック（2回実施）を必ず受けること。
また、不採択となった当該年度科研費の研究計画調書及び科研費審査結果をアドバイザーに提供することに承諾すること。
- (6) 次年度科研費に不採択となった場合には、その科研費審査結果開示画面を研究推進部へ提出すること。

3. 支援期間及び支援内容等

- (1) 支援期間は、単年度とする。
- (2) 残額は翌年度に繰り越さない。
- (3) 研究費の支援額は「4. 支援額」のとおりとする。
- (4) 研究計画調書のアカデミックチェックを以下の2段階実施のとおり支援する。
 - ① 令和2年8月：令和2年度科研費獲得支援事業採択課題を対象に実施
 - ② 令和2年10月：①を踏まえて作成する次年度科研費申請の研究計画調書を対象に実施※1 次年度科研費申請の研究計画調書は、別途指示する期限までの提出を必須とする。
※2 ①②は原則同じアドバイザーがアカデミックチェックを実施する。
- (5) 次年度科研費申請の際は、A評価研究課題と同一の研究種目に申請することとする。ただし、A評価研究課題から連続性のある発展的な内容であり、科研費獲得に必要な変更としてアドバイザーが認めた場合は、研究種目等を変更した申請も可とする。
- (6) 大学主催の科研費説明会等の外部資金獲得セミナーには必ず参加すること。

4. 支援額

- (1) 基盤研究（C）及び若手研究のA評価研究課題について、学外研究分担者への配分額を除く初年度申請額の50%に相当する額（10千円未満切上げ）を研究費として支援する。ただし、上限額は500千円とする。
- (2) 若手研究のB評価研究課題について、200千円を研究費として支援する。

5. 採択予定数

採択数は予算の範囲内で決定する。

支援額の決定は、理事（研究担当）が行う。採択の決定は、募集期間終了後1ヶ月以内を目途に行う。

6. 募集期間

令和2年4月28日（火）～ 令和2年5月29日（金）

7. 提出書類

提出書類は、次のとおりとする。申請に当たっては、（様式2）計画書、審査結果及び不採択となった研究計画調書を所属する部局長に提出する。各部局長は、提出された書類を（様式1）申請課題一覧に取りまとめ、以下担当に電子メールにて提出すること。

- (1) 令和2年度 弘前大学科研費獲得支援事業 申請課題一覧（様式1）
- (2) 令和2年度 弘前大学科研費獲得支援事業 計画書（様式2）
- (3) 当該年度科研費審査結果開示画面のハードコピーのPDFデータ
 - ・ 開示画面の全内容（「1 おおよその順位」、「2 書面審査における評価結果」、「3 その他の評価項目の評定結果」、「4 留意事項」）を提出すること。
 - ・ 開示画面のハードコピーの右上に所属・氏名を記入の上でPDFにて提出すること。
- (4) 当該年度科研費研究計画調書のPDFデータ

8. 申請にあたっての注意点

- (1) 同一の研究者が、本事業ならびに「令和2年度科研費獲得支援事業（大型種目チャレンジ型）」の双方から支援を受けることはできない。両事業へ申請があった場合は、「大型種目チャレンジ型」に申請のあった研究課題を優先して採択する。
- (2) 研究費の支援後に、明確な理由なく定められた科研費研究種目に申請しなかった場合は、支援した研究費を全額返納させる。

9. 書類の提出先

研究推進部研究推進課研究推進G（研究推進担当）

E-mail : jm3909@hirosaki-u.ac.jp